

2017年1月6日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

人気の「グローバル・ロボティクス株式ファンド」に 新たに「為替ヘッジあり」タイプの2ファンドを追加

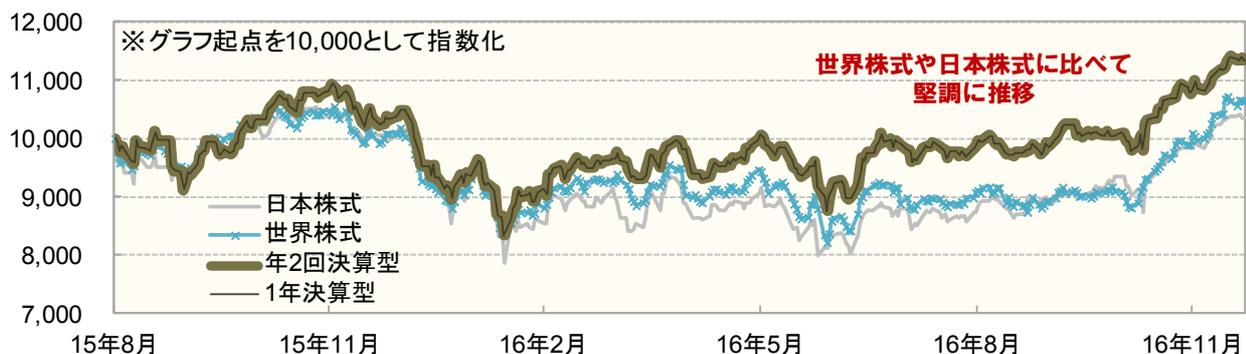
～ 1月23日よりSMBC日興証券、高木証券、丸三証券にて販売～

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)は、2015年8月に運用を開始し、現在「1年決算型」と「年2回決算型」の2ファンドをご提供している追加型投信「グローバル・ロボティクス株式ファンド」に、新たに、原則として為替ヘッジを行なう「為替ヘッジあり・1年決算型」と「為替ヘッジあり・年2回決算型」を追加します。追加の2ファンドは1月23日に設定、運用を開始する予定で、SMBC日興証券株式会社、高木証券株式会社、ならびに丸三証券株式会社が同日から募集を行ないます。

現在運用中の「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)／(年2回決算型)」の2ファンドは、世界各国の株式の中から今後の成長が期待されるロボティクス関連企業の株式を中心に投資する、日本で初めて*のファンドです。2015年8月31日の設定当初より、幅広い投資家のみなさまからの圧倒的なご支持を受け、計1,257億円の当初設定額で運用を開始しました。以降、ロボティクス関連業界への成長期待に加え、徹底したボトムアップリサーチに基づいて高い成長が期待される銘柄に投資したことなどから、相対的に良好なパフォーマンスを実現しています。

グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)／(年2回決算型)の 基準価額と主要株式指数(配当込)の推移

(2015年8月31日(設定日)～2016年12月22日)



※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。
世界株式: MSCI Worldインデックス(円換算ベース)、基準価額の算出方法に対応させるため、前営業日の世界株式の値に当日の為替を適用して算出
日本株式: TOPIX(東証株価指数)

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

こうした堅調な運用パフォーマンスと、何よりもその先進的かつ持続的な商品性を高くご評価いただいた結果、「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)／(年2回決算型)」の純資産総額合計は約5,000億円と、日本の投信業界を代表する大型ファンドに成長しています(2016年12月30日現在)。

この「グローバル・ロボティクス株式ファンド」に、このたび新たに「為替ヘッジあり」タイプの2ファンドを追加することにより、将来の為替変動に備えて選択肢を広げたいとの投資ニーズにも確かに応えてまいります。

* 日興アセットマネジメント調べ

日興アセットは今後も、投資環境の変化を迅速に捉えた質の高い商品の開発と優れた運用パフォーマンスのご提供に努めてまいります。

以 上

■手数料等の概要

お客さまには以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

- 購入時手数料： 購入時手数料率は、3.78% (税抜 3.5%)を上限として販売会社が定める率とします。
※分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
 - 換金手数料： ありません。
 - 信託財産留保額： ありません。
- ※販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングが行なえない場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

- 信託報酬： 純資産総額に対して年率 1.9008% (税抜 1.76%)を乗じて得た額
 - その他費用： 目論見書などの作成・交付および計理等の業務にかかる費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率 0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。
組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品賃料に0.54(税抜 0.5)を乗じて得た額)などについては、その都度、信託財産から支払われます。
※組入有価証券の売買委託手数料などは、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。
- ※当ファンドの手数料などの合計額については、投資者のみなさまがファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。
- ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■リスク情報

投資者のみなさまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)のみなさまに帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【有価証券の貸付などにおけるリスク】

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■その他の留意事項

- 当資料は、投資者のみなさまに「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)／(年2回決算型)／(為替ヘッジあり・1年決算型)／(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した資料です。
- 当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客さまご自身でご判断ください。

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用や ETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。

約 60 年に及ぶ実績を誇り、30 以上の国・地域から集まる人材を世界 11 カ国・地域に擁して、200 名超の運用プロフェッショナルが約 17.9 兆円の資産を運用しています。グローバルな視点を活かし、お客様のニーズにお応えする様々な商品の開発を推進するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を常に追求しています。銀行などの金融機関、証券会社、生命保険・損害保険、ファイナンシャルアドバイザーなど、国内外の計 300 社超の販売ネットワークを通じ、個人投資家の皆様や年金基金や金融機関など世界中の機関投資家のお客様に対して幅広いサービスを提供しています。詳しくは、日興アセットマネジメントの [HP](#) をご覧ください。

* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

** 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の 2016 年 9 月末現在のデータ

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会